

環境に係る情報協議会

国営かんがい排水事業 新鷺川地区

1. 事業の概要（案）

【事業の目的】

本事業は、老朽化した用排水施設の改修を行い、かんがい用水の安定供給、維持管理費の軽減、湛水被害の解消、作物被害の解消により、農業経営の安定と地域農業の振興に資するものである。

【主要工事の概要】

・受益面積 主要工種

3,816ha ダム：1箇所（部分改修）
頭首工：1箇所（部分改修）
用水路：2条 L=2.7km、排水路：4条 L=10.9km（新設・改修）

2. 地域の環境に対する考え方

（旧鷺川町・旧穂別町田園環境整備マスタープランより）

【現 状】

- ・ 町を貫流する鷺川の清流は、豊かな恵みを育む母なる川として、流域の歴史と文化を生み、地域の生活基盤を支えている。
- ・ 里山と川沿いの農地が一体となった、美しい風土が形成されている。
- ・ 穂別ダムと背景の山々が織りなす、美しい景観がある。

【課 題】

- ・ 親水機能と景観性の整備が必要となっている。
- ・ 自然生態系及び河川水質の維持に配慮が必要である。
- ・ 美しい自然と農地が調和した、特有の景観の保全が必要である。
- ・ 地域景観の礎となっている自然林の保全が必要である。

3. 環境との調和への配慮

【清流鷺川に拓けた農村地帯と自然の共生』を行うことを基本方針とし、水辺空間など貴重な動植物の生息・生育環境の保全に配慮した整備を行う。】

《生物の生息・生育環境の保全》

①在来植生の早期回復・魚類等の生息環境の保全

- ・ 水路の護岸及び法面被覆における動植物の生育・生息環境に配慮した工法の採用。（フンかご、自然繊維植生シートの活用、排水路を土底）

②水質の保全

- ・ 頭首工、用水路、排水路の工事における濁水の流下防止のための濁水処理施設の設置。
- ・ 頭首工の補修（塗装除去）に伴い発生する粉塵の河川への流入防止のための外圍の設置。

《景観的配慮》

③河川景観との調和への配慮

- ・ 頭首工ゲートの塗装色として、河川景観との調和を図った色彩の採用。

④遊水地法面の緑化

- ・ 遊水地法面を在来植物の播種により緑化、地域の自然景観を創造。